

企業の皆様へ

# 社員のスキル・アップに 「商工会議所検定」を活用しませんか

商工会議所は、年間受験者数100万人を目指し、  
ジョブ・カード制度と連携して  
「検定拡充5%運動」を展開しています！

多くの企業が活用  
しています。

内定者教育の奨励資格にしている

企業研修における修得度診断ツールとして活用している

企業内で資格取得を奨励している

人事考課における評価項目にしている

資格取得した人材はこんなことができます。

## 簿記検定

- コストや収益性に関する意識が高まる。
- 自社だけでなく取引先の財務・営業状況を的確に把握できる。
- 経理事務に必要な会計知識のほか、財務諸表分析や経営管理の能力も備えている。

## 販売士検定

- お客様のニーズを引き出す提案型セールスができる。
- 的確な販売技術や接客技術を身につけている。
- 販売に関する幅広いノウハウを身につけている。

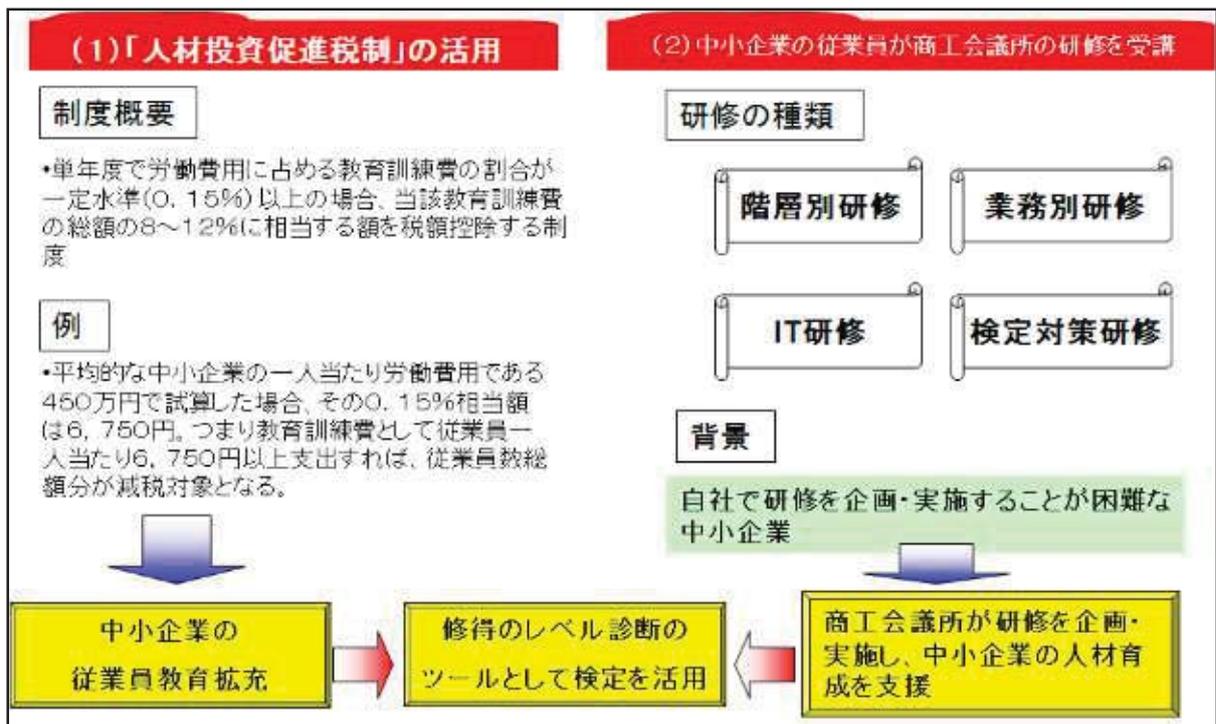
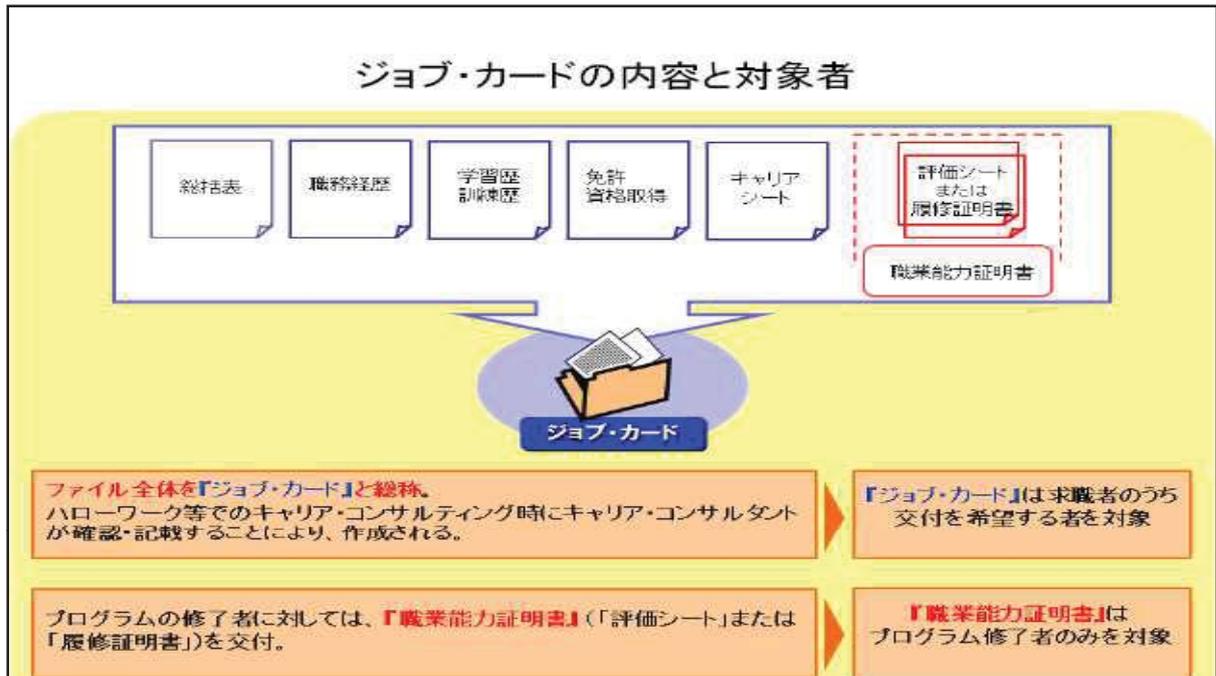
## 日商PC検定

- 的確なビジネス文書や効果的なプレゼン資料を作成できる。
- 自社が有するビジネスデータの有益な分析・活用ができる。
- ネットワーク社会における新たなビジネススタイルに対応して仕事ができる。

詳しくは、各地商工会議所へ

## 商工会議所検定はメリットがあります！

- ・国の職業能力・資格証明制度である「ジョブ・カード」は、商工会議所検定資格を記載できることから、採用時に求職者の職業能力が客観的にわかり、雇用のミスマッチの改善に役立ちます。
- ・中小企業の場合、「人材投資促進税制」を活用することで、商工会議所の研修受講料や検定受験料などの従業員教育訓練費が一定水準の場合、一部の額を税額控除することができます。



詳しくは、各地商工会議所へ